



日本プライマリ・ケア連合学会
関東甲信越ブロック支部 活動報告

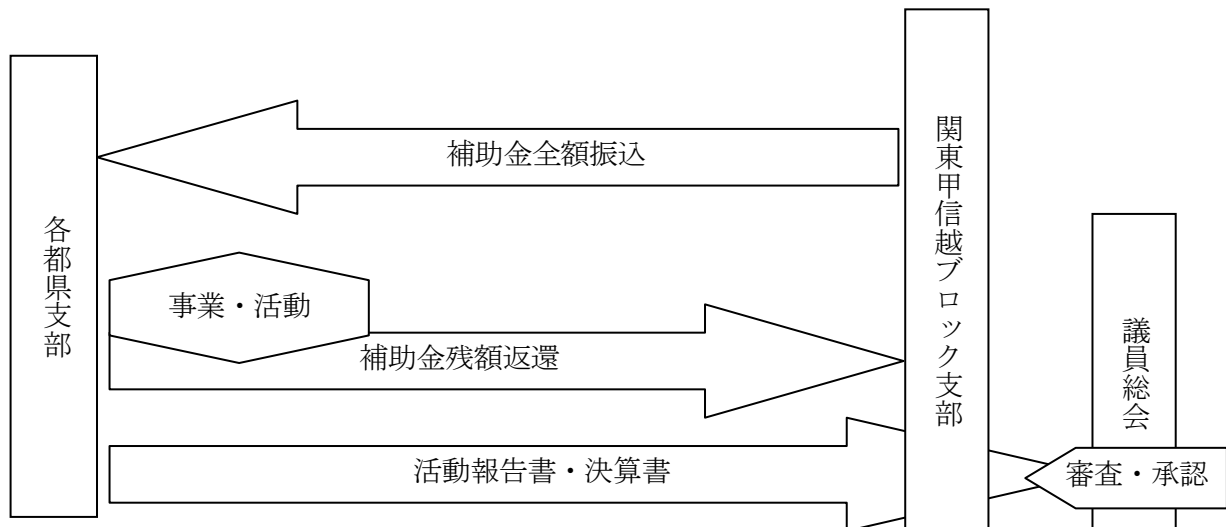
発行人：支部長 梶井 英治
自治医科大学地域医療学センター

ニュースレター No. 3 (2013. 9)

1) 都県支部の口座を御連絡下さい！

ニュースレターNo. 1 では5月に行われた議員総会の内容をお伝えしました。その中でブロック支部の予算についても簡単に触れましたが、今回は都県支部の活動を一層活発にして頂くために、より詳細にお伝えしたいと思います。

下図はすでに都県支部の担当者にお送りした資料の一部です。



関東甲信越ブロック支部では、都県支部の活動を活性化することを目的に、都県支部の基本的な活動（事務・通信等）と特別な活動（研究会の開催等）の2本立てで補助する仕組みを作っています。

このうち基本的な活動に必要な費用は議員総会で額を決定した後、速やかに各都県支部の口座に振り込むことになっています。申請は不要です。年度終了時に残金がある場合は返還が必要ですが、基本的にすべて使い切るように活動をして頂くことを前提としています。

特別な活動に必要な費用は、議員総会に先立ち申請をして頂く必要があります。議員総会での審議の後承認されれば先述の費用と同様に各都県支部の口座に振り込まれます。ニュースレターNo. 1でも触れましたが、今年は申請がありませんでした。是非来年度の申請に向け、研究会の開催等を各都県支部で企画して頂ければと思います。

さらに今年度に限り昨年度の費用についても申請頂ければ、費用を振り込むことが議員総会で決定されています。

このように関東甲信越ブロック支部では、各都県支部の柔軟かつ迅速な活動を補助する仕組みを構築しています。8月末現在茨城県、神奈川県、新潟県の3県支部から口座の御連絡を頂き、茨城県からは昨年度の費用についての申請を頂きました。特段の申請を頂かなくとも、口座さえ御連絡頂ければ基本的活動のための補助金を振り込みますので、まだ御連絡を頂いていない支部の方は是非御連絡頂ければと思います。

2) 第2回日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック地方会のご案内

大会長挨拶

石橋クリニック 石橋幸滋

この度、平成25年12月8日(日曜日)御茶の水の東京医科歯科大学において、関東甲信越ブロック地方会を開催することになりました。テーマはちょっと長いのですが、「つなぐ!~ベテランと若手、病院と診療所、心と身体、多職種」で、地域医療の要である連携をテーマに以下のような地方会を企画いたしました。

総合診療医が専門医として認められ、日本プライマリ・ケア連合学会の会員も爆発的に増加し、現在全会員が9300余名、関東甲信越ブロックの会員も3500人を超え、日々増加しています。これは医療関係者の総合診療への期待の現れだと思えます。

このような状況下で、第2回関東甲信越ブロック地方会を開催できることは大変光栄であると共に、大きな責任を感じています。今回の地方会は、学会として目指すべき方向性を象徴していると考えている「連携」をテーマに、世代を越え、職種を越え、職場を越えてつながっていくことの重要性を認識していただくとともに、保健、医療、福祉、介護分野の幅広い人達に参加してもらえるように企画しました。

交通の便もよく、駅からも近く、そしてとても広くてきれいな会場を確保することができましたし、内容もそれに負けない素晴らしいものになったと自負しております。奮ってご参加ください。

なお、昼の時間帯に関東甲信越ブロック支部の議員総会も開催いたしますので、関係者の皆様はぜひご参加ください。

テーマ:「つなぐ!~ベテランと若手、病院と診療所、心と身体、多職種」

日時:平成25年12月8日(日曜日)9:00~16:30

場所:東京医科歯科大学

鈴木章夫記念講堂(M&Dタワー2階)

共用講義室2(M&Dタワー2階)

医学科講義室1(3号館2階)

大会長:石橋クリニック 石橋幸滋

参加者:事前申し込み制(鈴木章夫記念講堂のプログラムは当日申し込み可能)

日本プライマリ・ケア連合学会会員、東京都医師会会員、東京都歯科医師会会員、東京都薬剤師会会員、東京都看護協会会員、東京都栄養士会会員、実地医家のための会会員、他

参加費: 医師、歯科医師、薬剤師 5000円

その他(研修医を含む) 3000円

学生 1000円

プログラム:

鈴木章夫記念講堂(定員500人)

9:00~10:30

地域における糖尿病のケア(シンポジウム)

座長:東京医療センター 伊藤澄信先生

シンポジスト：公立昭和病院 貴田岡正史先生
かたやま内科医院 片山隆司先生
緑風荘病院 西村一弘先生

10:45～12:15

在宅緩和ケアの実際（講演）

座長：自治医科大学地域医療センター 梶井英治先生

講師：鈴木内科医院 鈴木央先生

13:15～14:45

認知症の地域ケア（パネルディスカッション）

座長：渡辺医院 渡辺象先生

パネリスト：埼玉精神神経センター 丸木雄一先生

新田クリニック 新田國夫先生

15:00～16:30

乳児ケアの実際～事故予防からワクチンまで（講演）

司会：和座クリニック 和座一弘先生

講師：あかちゃんとこどものクリニック 田中秀朋先生

吉永小児科医院 吉永陽一郎先生

共用講義室2（各プログラム定員 80人）

9:00～12:15 事前申し込み制

ジェネラリストの未来 あなたの街で明日から実践!!“地域”でつなぐワールドカフェ ～Past, Present, Future～

コーディネーター：東京医療センター 宇井睦人先生

川崎セツルメント診療所 遠井敬大先生

13:15～16:30

学会指導医養成講習会

運営：日本プライマリ・ケア連合学会 プログラム運営・FD委員会

責任者：筑波大学 横谷省治先生

医学科講義室1（各プログラム定員 80人）

9:00～10:30

医療機関・薬局・栄養ケアステーションの連携のためのワークショップ

コーディネーター：みどり薬局 坂口眞弓先生

10:45～12:15

リハビリテーション栄養・サルコペニアワークショップ

コーディネーター：こだま歯科医院 小玉剛先生

13:15～14:45

専門職連携教育 IPE、専門職連携活動 IPW ワークショップ

コーディネーター：揖斐地域医療センター 吉村学先生

15:00～16:30

地域包括ケアと多職種連携ワークショップ

コーディネーター：いらはら医院 苛原実先生

主催：日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック支部

共催：公益財団法人 勇美記念財団

後援（予定）：東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、
東京都看護協会、東京都栄養士会、実地医家のための会他

事務局・問い合わせ先：

第2回日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック地方会事務局

(株)協和企画 コンベンション事業本部

〒105-0004 東京都港区新橋 2-20-15 新橋駅前ビル 1号館 3階

TEL：03-3573-2060 FAX：03-3573-2064 担当：宮越一枝

=関東甲信越ブロック支部からのご連絡=

ニュースレターでは関東甲信越ブロックの各都県支部の活動を広くお伝えしたいと考えています。各都県支部の研究会等の活動の告知や報告にご利用下さい。掲載を希望される方は、名称、日時、会場、内容、連絡先等を事務局までメール（pckk@jichi.ac.jp）でご連絡下さい。学会及び支部の精神に則り、会員に役立つ会合の情報提供をよろしく願いいたします。
皆様からのご意見やご提案をお待ちしております！